

市長会見の項目（概要）

と き：令和4年7月13日(水)14:00～

ところ：市政記者室

■ 大阪・関西万博1000日前を契機とした主な取組み

<担当：万博推進局事業推進部事業推進課 電話：06-6690-7640>【フリップ1, 2】

<担当：万博推進局事業推進部出展企画課 電話：06-6690-7203>【フリップ3】

（協会と大阪府・市が連携して行うメインイベント）

- ◆ 5日後の令和4年7月18日（月曜日・祝日）に、万博開幕1000日前という大きな節目を迎える。
- ◆ これを契機として、インパクトのあるイベントを実施するなど、博覧会協会と連携しながら、地元自治体として様々な機運醸成の取組みを強化していく。
- ◆ まず、1000日前の当日に、2025年日本国際博覧会協会と連携したメインイベントを、東京と大阪で同時に開催する。
- ◆ 大阪では、USJでの「大阪来てな！キャンペーン」のキックオフイベントにおいて、1000日前のカウントダウン宣言や、万博アンバサダーのコブクロによるライブなど、万博記念プログラムを実施する。また、東京ではメディアのみなさんに向けたイベントを実施し、公式キャラクターの愛称の発表が予定している。
- ◆ 当日は、吉村大阪府知事とともにUSJに駆け付け、観覧者の皆様とともに、イベントを大いに盛り上げたいと思う。

（大阪市・府の取組み）

- ◆ 大阪市・大阪府が主体となり、機運醸成の取組みを実施する。
- ◆ 大阪市役所の正面玄関ホールと大阪府庁の正面玄関ロビーを、万博のロゴやキャラクターなどを施したカウントダウンクロックやキャラクターパネル、タペストリー、のぼりなどで装飾する。7月19日（火曜日）よりご覧いただけることとなりますので、市役所へお越しの際はぜひお立ち寄りください。
- ◆ また、府・市や府内市町村の公用車へステッカーを貼り付けるほか、横断幕を全国の都道府県や政令指定都市へ配付し、各地における行事での掲出の協力をお願いします。
- ◆ さらに、府内の主要商店街において、のぼりを順次設置するとともに、大阪・関西万博公式ライセンスグッズオフィシャルサイトや各商店街のホームページで、クーポンキャンペーンを実施するなど、様々な取組みを行い、万博の機運を盛り上げていく。

(大阪パビリオンの名称について)

- ◆ 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会は、本日、大阪パビリオンの名称を「大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn」と決定した。
- ◆ 令和4年6月17日（金曜日）に開催した2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会において公表した外観イメージにあった名称となるよう、会長（大阪府知事）、会長代行（大阪市長）、森下総合プロデューサーの三者で協議して提案した。
- ◆ パビリオン出展基本計画では、「REBORN」をテーマに、「健康」という観点から未来社会の新たな価値の創造に取り組むとしており、人の健康（心と体の健康）をめざしていくという想いを込めている。
- ◆ 外観デザインから着想を得て、新しいものを生み出す「巣（Nest）」であることを表現している。
- ◆ 大阪パビリオンのテーマである「REBORN」を実現するための「巣」として、未来の大阪の可能性を感じることができる展示をめざす。
- ◆ なお、名称の決定にあわせて大阪パビリオンのロゴマークの公募を7月中に開始する。
- ◆ また、大阪パビリオンの認知度向上や理解促進、万博に向けた機運醸成を図るため大阪パビリオンの模型を製作した。今後、様々な場所で設置するとともに、会期中のパビリオン内での展示等にも活用していく。
- ◆ 直近の模型設置場所は、ATC TEAM EXPO DAY（ATC主催の万博1000日前イベント）に合わせ、7月15日（金曜日）から19日（火曜日）までの間、ATCに、7月20日（水曜日）以降は、当面の間、大阪市役所正面玄関ホールに展示します。
- ◆ 誰もがわくわくしながら、驚きや新たな発見に満ちた感動を味わうことができるパビリオンをめざし、出展に向けた取組みを進めていく。